



在京関中一高会 会報



よりスムーズな伝統の継承と若返りを目指して

在京関中一高会会長 柳澤 惇 (昭和32 - 56回卒)



卒業生の皆様には於かれましてはご健勝にてお過ごしのことと拝察致します。

さて、永らく課題でありました若返りについて、特に団塊の世代までに絞って総会への協力を働き掛けて来ました。その成果が着実につつあり、ひと頃の120名前後の総会出席者が140名に近づく従来の会場では少し狭過ぎる感じになってきました。

記念講演会の講師も18年は62回、19年は59回、20年は70回で本年は68回生と若い人材にお願いしてきております。

本年の講師は小松澤陽一氏 (昭44 - 68回卒) で、氏は卒業間もなくシベリア鉄道で留学の為渡仏し、後に現地で日本映画の紹介に尽力されたとの事です。日本では夕張映画祭をプロデュースするなど異才を十分に発揮されておられます。講演内容は非常に興味深いものになりそうで大いにご期待下さい。

さて、昨年に期待された平泉の世界遺産登録はなりませんでしたが、その願いを込めたミュージカル「平泉」 - 夕焼けの向こうに - が去る3月21、22日に一関文化センター大ホールで公演され大変な好評を博しました。

それを東京でも8月23日 (日) 豊島公会堂で公演することが決まりました。初代藤原清衡公が平和な極楽浄土を作る決意で、中尊寺建立の供養願文 (浄土思想) を奉納、その清衡公の浄土世界が八百年の時空を越え、今、またこのミュージカルに結実され甦ることになります。皆様、是非ご観劇下さいませようお願い申し上げます。

中高一貫校として

一関一高 校長 山田 市雄



在京関中一高会の皆様には、母校に対し熱い思いを抱きながら日々活躍のことと存じます。一関一高二年目の勤務を迎えることになりましたが、昨年度は大変多くのことがあったせいが瞬間に過ぎた一年間でありました。

特に、昨年11月に挙行いたしました新校舎落成及び創立110周年の記念式典には、同窓会の皆様から多くのご支援とご協力を賜りました。おかげさまで、参列いただいた皆様から、すばらしい式典であったとお褒めの言葉をいただきました。紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。また、式典に臨んだ生徒の態度や姿勢もすばらしかった、「さすが一高生だ」という声も耳に入り、教職員一同大きな喜びでありました。

大所帯になった一高

一関一高同窓会会長 佐藤 悦郎 (昭和21 - 45回卒)



昨年11月8日に開催されました新校舎落成式と創立110周年記念式典は、おかげさまで出席の皆様から好評を頂き、無事終了致しました。東京支部役員の方々の御参加も賜り、有難うございました。厚く御礼申し上げます。

四月の新学期は、併設中学校も併せて新職員22名の方をお迎えして、スタートしました。三月の定期移動で送別した職員は12名でしたから、一気に大所帯になりました。

入学式も県下初の中高一貫校の開校式であり、県知事も出席でした。中学生徒78名とその保護者、出身学校関係者を含めた来賓の方々など大きく増えての入学式でした。職員だけでなく、すべてに大型化になりました。

同窓会事務局長を七年間努めて頂いた及川克正先生は、3月定年退職されました。後任は、山田校長先生の御配慮を賜り、横山泉先生 (盛一卒ですが中学は一関) の就任を決めて頂きました。大多忙の教職の他に同窓会事務局の分担は、大変な負担になり、御苦勞をおかけする次第です。

今、一関市では磐井川の堤防の改修工事に併せて、駅前再開発の論議がなされております。一高北側の堤防がどのようになるか、関心が持たれますが大きな環境整備に、変化がないようにと願っています。今後共一層の同窓会運営にお力添えをお願いしまして近況の報告までと致します。

さて、年度が改まり、附属中学校が開校され、本校は中高一貫校として新たな歴史に向けてスタートしました。これによって、高校の定員6クラス240名のうち2クラス80名が中高一貫教育を受けることとなります。他の学校が統廃合や学級減で規模が小さくなっていく中で、本校はこれから三年間は毎年80名の中学生が増えいき、学校の活性化には大変ありがたいことであります。

記念すべき1回生は、3倍近くの難関を突破して県内各地の40の小学校から78名が入学しました。一高生の落ち着きと中学生のはつらつさが同じ学舎に同居し全く新しい学校のようにあります。

110年の本校の歴史の中でも、今回の中高一貫校は、新たな発展に向けた大きな転換期として、永く後世に語り継がれるものと思えます。

皆様には、本校が、附属中学校共々ますますの発展を成し遂げていくためにも、これまで以上のご支援・ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

(昭和50年 早稲田大学教育学部理学科数学専修卒業)

ミュージカル「平泉」 - 夕焼けの向こうに - 東京公演 : 8月23日

初代清衡公が戦の無い平和な極楽浄土を作る決意で中尊寺建立供養願文 (浄土思想) を奉納、その浄土世界が八百年の時空を越え、今、正にこのミュージカルに結実され、甦ることになるのです。

1. 日・時 平成21年8月23日 (日) 14時 ~ 16時
2. 場所 豊島区公会堂 (池袋駅東口下車徒歩5分)
3. 料金 4,000円

4. 東京実行委員会 : 在京関中一高会、一関ふるさと会、在京いわい交流会合同

5. 事務局 : (株) ティエム クボタ (代表) 久保田武光
調布市若葉町2 - 22 - 42

TEL : 03 - 5384 - 5661 FAX : 03 - 5384 - 2119

6. 申し込み : 観劇ご希望の方は、6月28日 (日) の総会ご案内の中に申し込み用紙を同封致しますので住所、氏名、電話番号を明記の上FAXで申し込み下さい。チケットと振込用紙をお送り致します。なお、当日、総会会場にて直接販売も致します。

平成20年度在京関中一高会 総会・講演会

第1部 総会



出席者の集合写真



第2部 講演会

諸生中より擧挙致し候者もこれ無きは何事ぞ 一関藩の学問風土 -

講師：大島晃一氏（昭和46-70回卒）



第3部 懇親会

平成20年6月15日 ホテルベルクラシック東京

【会場スナップ】



平成21年度総会・講演会・懇親会

平成21年6月28日（日） 午前10時半受付開始
東京（大塚） ホテルベルクラシック東京
講演「映画祭で地域を活性化させる、世界を交流させる」
講師：小松澤陽一氏（昭和44、68回卒）
東北芸術工科大学大学院仙台スクール客員教授



同期会ニュース

二九会（昭22-46回）：20年秋季「在京二九会」が11月10日（月）和・旬菜「かなえ」（東京・八重洲）で夕刻より開催。久しぶりの集まりとあって、20名が参加。古稀を過ぎたいま、多くは健康のことや友人の消息こと、今春には横浜、鎌倉・江ノ島への二九会修学旅行も行われたことから皆の話題尽きず。オジン、オパンの「底力」に脱帽。卒後五十五周年記念大同期会は来る6月25・26日、「一関かんぽ保養センターと中尊寺・かんざん亭」で実施予定。（佐々木 久）

三三会（昭33-57回）：平成20年10月11日、一関瑞泉閣に首都圏25名を含む85名出席で、卒業50周年と古希の祝。恩師安富恒、佐藤拓郎両氏も出席。同期生と同じくらい若いと評判。記念誌編集中。在京三三会は、今年2月15日開催。（安生由美）

三四会（昭34-58回）：平成21年11月、一関のいつくし園で古希の祝開催予定。3月に金沢宏治三四会会長上京、在京5名と会食、企画を話し合った。（清野 翼）

関東地区珊瑚会（昭35-59回）：平成21年2月7日（土）東京駅前八重洲富士屋ホテルで、平成21年度の総会・懇親会を開

催。参加者総勢46名。当地区会員34名に、今回は一関、仙台など他地区から12名がゲストとして参加。お陰で数十年ぶりの再会がそこかしこにあり、賑やかで楽しい語らいと熱気は二次会・三次会まで続いた。（高岡 繁）

在京39会（昭39-63回）：平成20年11月16日、オールデイズ「銀座ルイジアナママ」に、一関、仙台からの7名を含む28名が出席。第18回目の在京同期会。生バンド演奏をバックにツイストに興じ、歌声喫茶時代を偲び、フォークソングを合唱したりで、若さを確認した。（皆川清耕）

67年卒選暦のお祝い（昭43-67回）：平成20年11月22・23日。一関瑞泉閣で恩師2先生を迎え卒業40周年記念同期会を行った。出席者100名。22日は新校舎見学の後同期会、徹夜状態の盛り上がり。23日は骨寺荘園遺跡を見学。（海野哲壽）

関西関中一高会創立20周年記念総会

平成20年11月16日、大阪中津・ラマダホテルで開催。小野寺正芳会長（昭25-49回）以下30名出席。金野衛副会長（昭33-57回）鈴木綾子会計幹事（昭37-61回）の司会。山田校長、佐藤同窓会長、及川事務局長に本会清野幹事長も来賓として出席。20周年記念で功労者表彰もありました。

会員トピックス

佐藤成元（昭27-51回）：日本画家、日展会員。21年3月銀座松屋の日春展出品。11月の第40回日展（国立新美術館）を目指して製作中。

伊藤昭助（昭28-52回）：平成20年10月13日の、上野グリーンパーク開催の「一関ふるさと会」総会で、第8代の会長に選出された。今年の総会は、同所で10月12日（祝）開催。皆様の参加を熱望。

菅原チネ子（昭32-56回）：劇団朋友俳優。平成20年9月、新宿シアターサンモールで、宮本研作「ザ・パイロット」に、ばばちゃん祝筆（いわい・ふで）役で主演。サビの効いた歌まで披露。21年の公演が楽しみ。今年は11月4日 8日まで六本木俳優座劇場「百合祭」出演予定。

千田隼生（昭32-56回）：劇団銅鑼俳優。21年1月、アイピット目白で、平石耕一作・演出の「ああ、フィレンツェ！ - 国盗られ物語」フィレンツェ大統領役で貫禄の演技。21年10月東京公演「センボ・スギハア2009」出演。

高橋（古藤）久美子（昭33-57回）：平成21年1月18日、東京杉並公会堂、東京J・S・パッサ合唱団の一員として、夫君・高橋誠也氏指揮の「クリスマス・オラトリオ」出演。及川徳弥（昭17-41回）夫妻をはじめ同窓生多数鑑賞。

小野寺美美子（昭34-58回）：平成21年4月1日より、台湾・高雄市の保育園に勤務。園児30人（日本人、台湾人など）で宇宙人と会話しているとの報せあり。台湾で同期会でもという話も。千葉忠夫（昭34-58回）：デンマーク在住。念願のNPO法人「日本・デンマーク生活研究所」を設立。平成21年5月17日、北の丸公園、国立近代美術館で設立総会。千葉忠夫氏の講演会の後懇親会。

島地勝彦（昭35-59回）：集英社インターナショナル社長退職、フリーのジャーナリストに転進。平成21年5月19日（火）、盛岡駅前・ホテル・ルイズでの一高同窓会盛岡支部（竹内重徳会長：昭37-61回）総会で講演決定。

鈴木健夫（昭45-69回）：4月の異動で、県庁から岩手県東京事務所長に就任。県政を在京関係者に知って欲しい、と意欲。在京関中一高会総会出席予定。

佐藤恵利（昭52-86回）：藤原歌劇団、声楽家。平成21年2月21日、渋谷のbunkamuraオーチャードホールでのオペラ「天守物語」（日本オペラ協会創立50周年記念公演）で、亀姫役（姫路城夫人・富姫の妹的存在）で出演。天性のソプラノで観客を魅了。

SHUHO（千葉宗峰）（平11-98回）：平成21年フランスで開催のハウズダンスイベント「JUST DEBOUT」で準優勝。4月12日両国国技館で開かれた「DANCE LIVE FINAL 2009」にファイナリストとなったが、惜しくも優勝は逃した。

クラブOB会ニュース

母校硬式野球部首都圏遠征：13回目となる遠征は、甲子園で春のセンバツを見学（今回は、花巻東の準優勝で岩手のレベルも向上！）した後、3月28日の人間向陽高校を皮切りに、埼玉県下5校と7試合。主力が故障中のこともあり1勝2分4敗。今年のチーム力は期待できる、との評。花巻東を目標に。

初日の28日には、柳沢会長、清野幹事長が金一封を贈り激励。当日

は一関からの小嶋甲子男大先輩（昭18年-42回）を含む約20名の同窓生が応援。試合後昭34-58回卒の7名を含む10名で「にわか同窓会」。59回卒で人間市在住の岩見富士夫氏が大活躍。

奇しくも、28日、永年野球部を応援してきた、木村二郎氏（昭34-58回卒）（現役時代マネジャー、在京OB会役員）が、心筋梗塞で急逝。31日の千葉・佐倉での葬儀で、同期の佐々木徳郎氏が弔辞。OB会、34会から有志出席、お別れを悼んだ。

春期大会は、5月9日から。夏季大会は7月11日から開催予定。応援よろしく。（在京野球部OB会事務局長 及川武宣（昭33-57回））

岩手県人連合会ニュース

恒例の日赤「春季献血事業協力活動」：5月29日（金）西銀座で実施予定。黒澤功記県連副会長、役員が応援参加予定。

21年度岩手県人連合会総会「第35回岩手県人の集い」：5月10日（日）10時受付、京王プラザホテル エミネンスホール（5F）で開催。参加費1人 10,000円。参加希望、興味のある方は在京関中一高事務局まで連絡下さい。（昨年度参加者 410余名）アトラクションは相撲甚句、民謡、歌謡曲歌手出演。（幹事長・県連常任幹事 清野 翼）

岩手県東京事務所：http://www.pref.iwate.jp/hp0401/

いわて銀座プラザ：http://www.pref.iwate.jp/hp0777/

事務局便り

会費納入のお願い

本会は、会員の皆様の年会費で運営されています。年会費1名1,000円の納入をお願いいたします。振込用紙は事務局に請求してください。

また、友人・知人をお誘いください。

編集後記

皆様のご意見とニュースの提供のお願いです。特に若い会員の動向をご存じの方、ご一報ください。ホームページも開設しています。

http://www.ichinoseki-1.com/（同窓会等の写真、仙台支部のリンク）

在京関中一高会・事務局

〒164-0001 中野区中野5-67-3 黒澤事務所内

TEL：03-3388-2316 FAX：03-3388-2570（編集委員長・清野）